



## 相馬駅の直営化について 提案を受ける！

### 1. 実施内容と実施日

- ・原ノ町統括センター 相馬駅 直営化に伴う体制見直し
- ・2025年10月1日実施

### 2. その他

- (1)必要な教育等は実施する。
- (2)体制等については、別途示す。

### 3. 主な労使議論

組合：今施策の目的を明らかにすること。

会社：効率的な業務執行体制を構築し生産性の向上を図り、社員の活躍フィールドを拡大による柔軟な働き方を実現する考えである。

組合：相馬駅を直営化する理由を明らかにすること。

会社：JR 東日本ステーションサービスと協議し、定年退職やエルダー社員の減少に伴い、人材確保が難しい状況である。総合的に勘案し直営化することとした。

組合：実施日を10月1日とした理由を明らかにすること。

会社：水戸支社において初めて直営化する施策である。時間を掛けて丁寧に進めるため期間を設けた。

組合：施策実施にあたり、教育内容を明らかにすること。

会社：JR 東日本社員が相馬駅に行き、業務を把握する考えである。券売機類等の機器等は同じであるが、他支社において直営化した施策を参考にしながら教育する考えである。

組合：相馬駅直営化後の体制について示すこと。

会社：JR 東日本ステーションサービスの体制見直しにおいて、相馬駅は4月1日より1徹体制から1日勤体制に変更し、お客さまサポートコールシステムを拡大すると受託会社より聞いている。10月1日以降の体制について、決まり次第、示す考えである。

組合：相馬駅直営化に伴い、設備改良や機器の新設等の考えを明らかにすること。

会社：相馬駅に女性用ロッカーやトイレ等の設備を新設した。また、原ノ町駅から相馬駅に遠隔で放送できる機器を今後新設する。券売機類の変更はない。なお、指定席券売機の稼働時間は JR 東日本ステーションサービスと協議し、決定する考えである。

**JR東労組水戸地本は組合員・社員の要求をもとに、団体交渉を行います！**